

外形図

デジタルパネルメータ 47 シリーズ

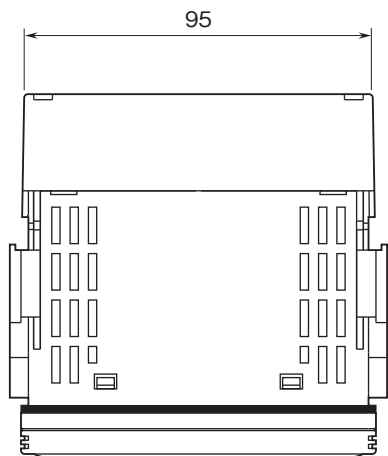
デジタルパネルメータ
(5桁、熱電対入力、LCD表示タイプ)

特記事項

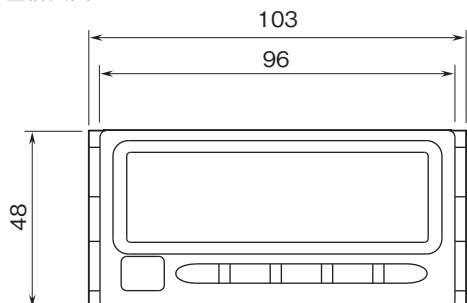
外形図

外形寸法図(単位:mm)・端子番号図

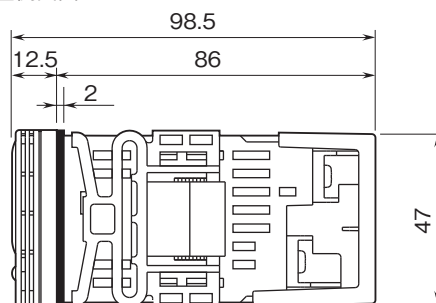
■上面図



■前面図

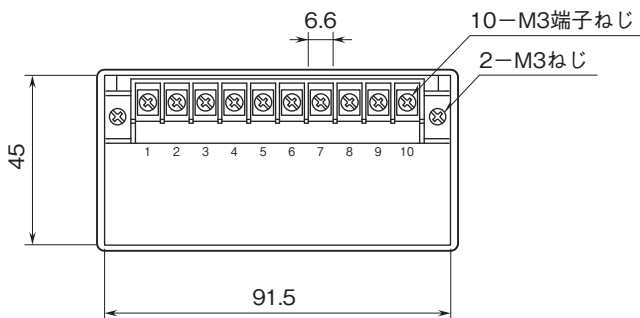


■側面図

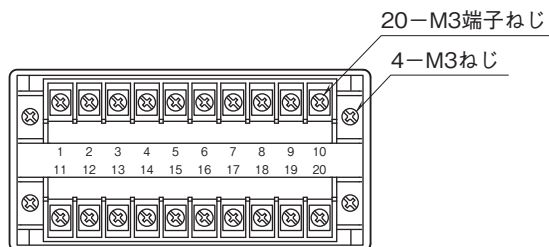


■背面図

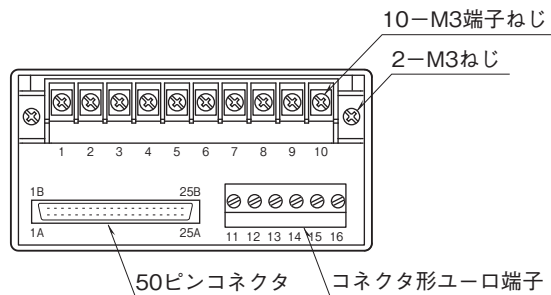
・オプションなし



・警報出力、外部インターフェース

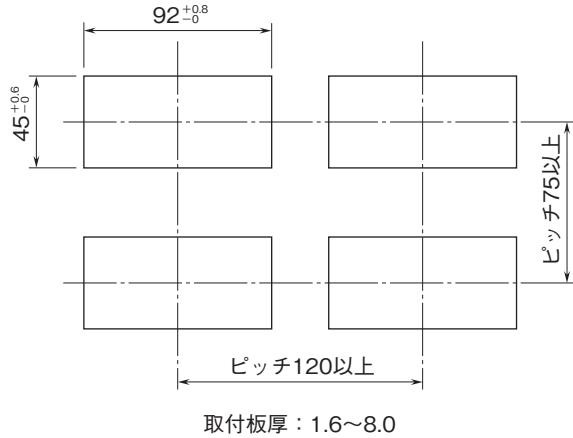


・BCD出力、イベント入力、警報出力(フォトMOSリレー)



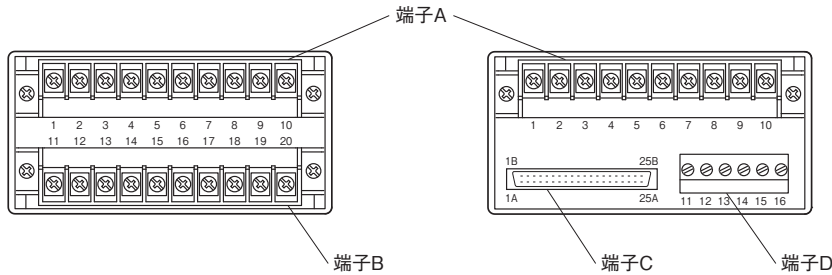
外形図

取付寸法図(単位:mm)

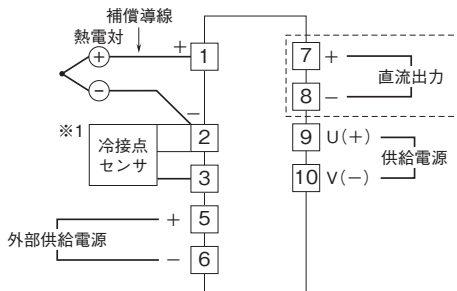


端子接続図

■背面図



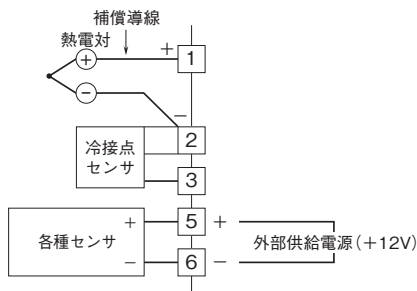
■端子A: 共通



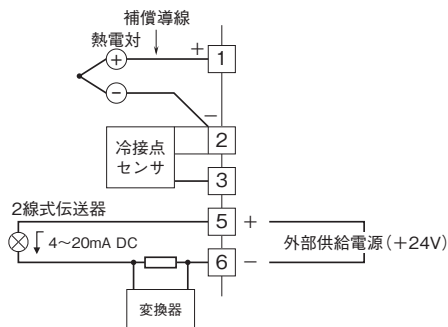
※1、「冷接点補償」の設定にかかわらず、冷接点センサを取付けてご使用下さい。やむを得ず冷接点センサを取外してご使用される場合は、必ず2、3番端子間を短絡して下さい。
注) 破線部は直流出力信号ありのときのみ付きます。

●外部供給電源の接続例

- ・センサ用電源 (+12V)
各種センサの電源として使用するには、80mAまでの電流を流すことができます。
熱電対入力端子とは絶縁されていません。
1、2、3端子と5、6端子を短絡しないで下さい。



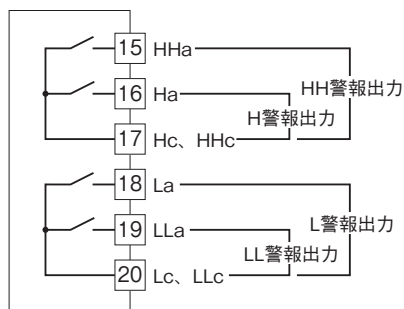
- ・2線式伝送器用電源 (+24V)
2線式伝送器用の電源として使用することができます。
熱電対入力端子とは絶縁されていません。
1、2、3端子と5、6端子を短絡しないで下さい。



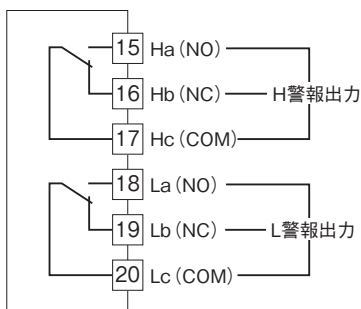
外形図

■端子B

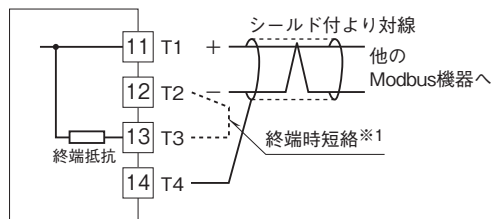
・ 警報出力 (リレー a 接点×4)



・ 警報出力 (リレー c 接点×2)



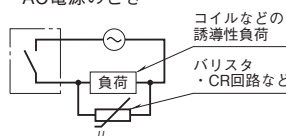
・ 外部インターフェース (RS-485/Modbus-RTU)



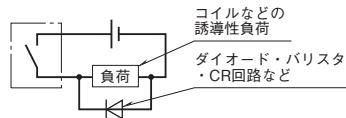
※1、より対線の伝送ラインが終端の場合は (= 渡り配線がない場合)、端子12-13間を配線で短絡して下さい。ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、端子12-13間の配線をはずして下さい。

● リレーの接点保護とノイズ除去のため下記の対策を必ず行って下さい。

・ AC電源のとき



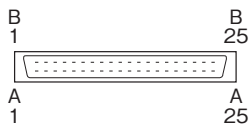
・ DC電源のとき



外形図

■端子C : BCD出力

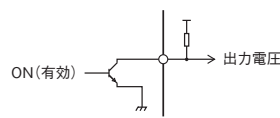
・コネクタピン配列



・コネクタ対応表

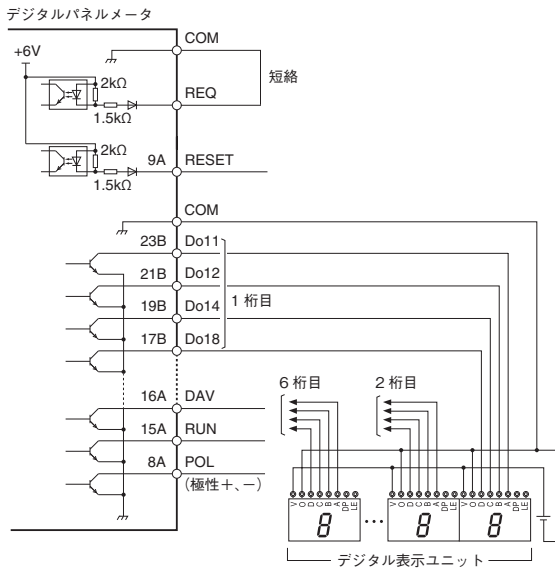
ピン番号	内容	ピン番号	内容
1A	COM	1B	Do 38
2A	COM	2B	COM
3A	LL	3B	Do 34
4A	L	4B	COM
5A	P	5B	Do 32
6A	H	6B	COM
7A	HH	7B	Do 31
8A	POL	8B	COM
9A	RESET	9B	Do 28
10A	HOLD	10B	COM
11A	MIN_REQ	11B	Do 24
12A	MAX_REQ	12B	COM
13A	REQ	13B	Do 22
14A	COM	14B	COM
15A	RUN	15B	Do 21
16A	DAV	16B	Do 68
17A	OVF	17B	Do 18
18A	Do 58	18B	Do 64
19A	Do 54	19B	Do 14
20A	Do 52	20B	Do 62
21A	Do 51	21B	Do 12
22A	Do 48	22B	Do 61
23A	Do 44	23B	Do 11
24A	Do 42	24B	COM
25A	Do 41	25B	COM

●オープンコレクタ出力論理

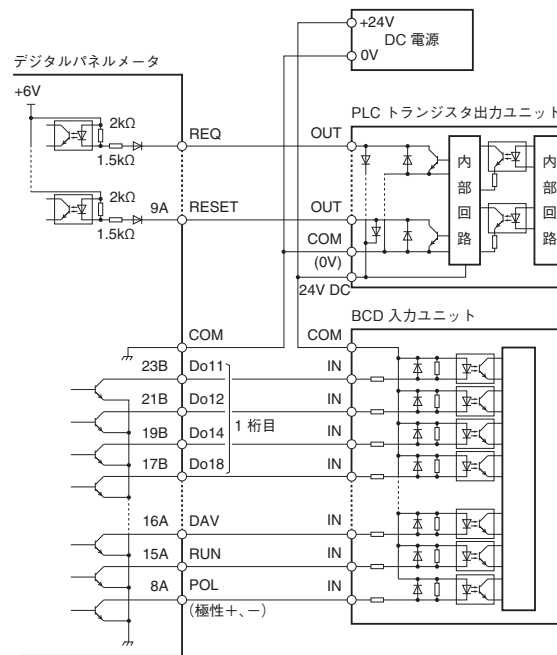


ON時出力電圧レベル	出力論理
Hi	正論理
Lo	負論理

●表示ユニットとの接続例



●PLCとの接続例

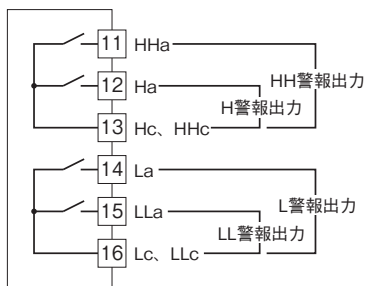


接続には、専用ケーブル（形式：HDR40）とコネクタ端子（形式：CNT）が必要です。
ピンアサインについての詳細は、専用ケーブルの仕様書をご参照下さい。

■端子D

・警報出力（フォトMOSリレーa接点×4）

・イベント入力



●接続例

入力にはNPNオープンコレクタまたは無電圧接点を使用して下さい。

